

質問者 高野 博

質問事項	質問の要旨
<p>1 広域避難計画の課題 山積みでは</p>	<p>以前、女川原発1号機のタービンの損傷や3号機の再循環配管等の応力腐食割れの調査の有無を質問しました。しかしまともな答はありませんでした。解った時点で機会をつくり答えてください。</p> <p>今回は10キロ圏にすっぽり入る女川町の広域避難計画について伺います。</p> <p>(1) 福島原発事故の10キロ圏の双葉町や大熊町は、現在はどうなっていますか。</p> <p>(2) 町の広域避難計画は作成されましたが、これから国や県、関係機関と協議し、検討し決定しなければならないことは何か、いま考えていることを、すべて列挙してください。</p> <p>(3) 現時点で、避難計画の実効性は、何パーセント担保されていると考えていますか。</p> <p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
<p>2 換地確定による住所 変更は公費負担で</p>	<p>町中心部の復興土地区画整理事業も大詰めを迎え、本換地が決定しようとしています。そこで伺います。</p> <p>(1) 換地される住居表示について、議会での議論があつてしかるべきではありませんか。</p>

質問事項	質問の要旨
<p>3 石碑などの文化財の 在り方は</p>	<p>(2) 登記の費用は公費負担すべきと思いますが、いかがですか。また、土地だけでなく、建物やそれに付随する抵当権などの設定にも住所変更が必要です。この場合も公費負担すべきと考えます。</p>
	<p>(3) 金融機関や郵便局、年金等の手続きにも住所変更が必要になりますが、町で対応できる部分を伺います。</p>
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>
	<p>昭和8年の津波を教訓にすべきと、先人が石碑を立てました。それが女川交番の脇に設置され、うれしく思っています。</p>
	<p>(1) 小乗浜に以前あった「養殖わかめの発祥の地」の石碑を、ぜひ元の小乗浜に設置してほしいとの要望がありました。先人たちの歴史を大切にすることを生かすべきと考えます。</p>
	<p>(2) 御前浜の懇談会でも、倒れた石碑をぜひ元のように整備され、文化財として長く保存したいと訴えられました。</p>
	<p>(質問の相手：町長・担当課長)</p>